

## 知事コメント

令和3年7月26日(月)

昨日209名の新規感染者を確認しました。200名を超える新規感染者が確認されたのは6月5日以来であり、日曜日の感染者数としては過去2番目となっております。先週日曜日に確認された70名から3倍近い値です。

昨日時点1週間で919名の新規感染者が確認されており、この急激な増加は、沖縄県疫学統計・解析委員会の見込みで、実行再生産数が1.5の場合として示された898名を上回る増加となります。現在沖縄県では感染がリバウンドして増加に転じていましたが、そのスピードが増しており、急拡大が懸念されている状況です。

今回の急激な増加の一因には、活動が活発な世代である20代～40代が主に会食等で感染し、自宅や職場で拡げていることが考えられます。

また、移入例の増加や流行の主体がアルファ株からデルタ株に置き換わっていることも流行を拡げる要因となっており、地域的には中部地区でその傾向が見られます。10代以下の小中高校生の陽性者数も多く確認されており、デルタ株の影響が考えられることや、一方でワクチン接種の進んでいる高齢者世代の感染は比較的抑えられているという特徴があります。

感染の急拡大を受けて本日、新型コロナ対策本部会議を開き、現在の県内の感染状況、そして業種別の感染状況について分析を進め、その対策について協議致しました。

先週の業種別の新規陽性者(888名で分析)については、飲食業(接待含む)、次いで建設業関係、学生・児童生徒や医療・介護関係が多く確認されているという報告が挙げられ、本報告について実態の把握及び関連業界との認識の共有、必要な対策について協議を行っていく必要があることが確認されました。

県は、飲食関連の対策について、県民の皆様、また多くの事業者の皆様にご協力を賜りながら、営業時間短縮の要請及び休業の要請をさせて頂き、また、無料PCR検査についても取り組んで来たところです。要請に応じて頂き感染対策の徹底が図られている店舗については感染が抑えら

れていることから、県としましては、今後も感染対策の呼びかけ等を継続し、感染防止対策認証店の拡大を図ってまいります。(申請1,709件、認証829件)

また、先週の感染者について業種別で見ますと、飲食関連の件数に続き、建設業等の関係者の感染事例が多くなっております。

県としましては、建設業界での感染の拡がりについて懸念しており、本日の対策本部会議において、実態の把握と認識の共有を図ることの必要性を確認したところです。

建設業界の仕事においては、屋外の現場活動等では熱中症対策としてマスク着用が難しい場面があったり、離島への出張等も多いことから、感染対策についてより徹底する必要があります。業界の皆様におかれましては、ソーシャルディスタンスの保持やウタイノーシ(日々の慰労会)等の会食を厳に控える等感染対策をよろしく願います。

先週は子どもたちの感染も数多く確認されております。県内では依然として、家庭内の感染が多く確認されており、この感染が学校等で拡がってしまうことが懸念されます。県は、夏休み期間も学校PCR検査の取り組みを継続し、(子どもたちの学びの場である)学校を介した感染拡大を防いでまいります。

大人の皆様には、子供たちを守るためにも、家庭内に感染を持ち込まないように気を付けるとともに、子どもたちの身近なお手本となるように手洗いやうがい等基本的な感染対策を子どもたちと一緒に行って頂きますようお願い致します。

医療・介護関係の皆様についてですが、県では、希望者の皆様が確実に受けられるようエッセンシャルワーカー向けのワクチン接種について取り組んでおります。一方で医療の現場において、ワクチン接種を受けられていない方の発症がみられます。まだ受けられていない方は、接種についてご検討頂きますよう切にお願い致します。

最後に、調査への協力についてお願い致します。県では今回の第5波の感染拡大を食い止めるため、分析を進めている所ですが、その分析等を行うための、保健所からの感染者への聞き取り調査について、感染経路が不明な事例も増えております。

感染力の強いデルタ株は、ふとした接触で感染する可能性があることから、感染経路の追跡や検査を広げることが重要です。保健所の調査に

ついて、できる限りご協力を頂けますようよろしくお願いいたします。県としましても、保健所の調査体制について人員の応援を厚くして対応して参ります。

昨日の感染者200名超という数には、驚かれた方や不安を覚えた方もいらっしゃると思います。私も県民の皆様同様に、感染の急速な拡大に驚きを感じております。

先週は急速な感染拡大により、入院の調整が困難な事例も出てきており、県としましては、第5波の波を少しでも小さく抑え込めるよう取り組む必要があると考えております。県は感染状況を分析しながら、感染リスクの高い場面での感染対策に注力して取り組んでまいります。

県民の皆様におかれましても、感染対策の徹底、特に7月末までの「集中行動抑制期間」の間、徹底した感染対策の実施を宜しくお願い致します。